

# 那覇市感染症発生動向調査週報(12月分月報含む)

2024年 第2週 ( 1月8日 ~ 1月14日 )

Infectious Diseases Weekly Report of Naha City

那覇市保健所

## ■今週のコメント

### ●水痘注意報を解除します

- 令和6年第1週より発令していた水痘注意報は、令和6年第2週時点で定点あたり0.43人となり、注意報基準（定点あたり1.00人）を下回ったため解除します。引き続き感染予防対策を行うようお願いいたします。
- 感染経路は、患者の咳やくしゃみに含まれるウイルスを吸い込むことによる飛沫・空気感染、水痘などの排出物に接触することによる接触感染があります。
- 主症状は、発疹、発熱、全身倦怠感などです。成人では発疹出現の1～2日前に発熱と全身倦怠感を伴うことがあります。通常、子どもでは発疹が初発症状です。発疹は全身性で掻痒を伴い、紅斑、丘疹を経て短時間で水疱となり、痂皮（かさぶた）化します。
- 予防は、予防接種が有効とされています。水痘の感染歴や予防接種歴を確認しましょう。

### ●ノロウイルスに対する対策強化について

- 感染性胃腸炎は、例年、12月の中旬頃にピークを迎える傾向があります。対策として、石けんと流水による手洗いの徹底、糞便・吐物の適切な処理、調理従事者の健康状態確認などが大切です。

### ●梅毒患者が過去最多を更新中です（市内年間報告数）

- これまでは令和4年に報告された38例が最多となっていました。令和5年は49例が報告され、過去最多を更新しました。
- 梅毒は治療することで完治しますが、再感染の予防が必要です。大切なパートナーと一緒に検査、治療を行いましょう。また、気になる症状がある場合には、早めに医療機関を受診してください。

### ●令和5年10月6日～、咽頭結膜熱警報発令中です

- 手洗い、うがい、咳エチケットを行うこと、感染者との密接な接触を避けること（タオル等は別に使うようにする）などの感染対策が大切です。

### ●令和5年9月26日～、インフルエンザ警報発令中です

- 手洗い、咳エチケット、予防接種等の感染対策が大切です。

## ■警報・注意報

	那覇市	県
警報	咽頭結膜熱 インフルエンザ	咽頭結膜熱（県、南部） インフルエンザ（八重山）
注意報	なし	インフルエンザ（県、北部、中部、南部、宮古） 水痘（八重山）

警報は、「大きな流行の発生または継続が疑われる」を示す。

注意報は流行発生前なら「今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高い」、流行発生後なら「流行が継続している」を示す。

## ■全数把握対象疾患

（全数把握対象疾患は、全ての医療機関において、その疾患を診断した場合に届け出るもの。）

類型	那覇市	県
二類	結核1件	なし
三類	なし	腸管出血性大腸菌感染症1件（南部）
四類	なし	レジオネラ症1件（北部） デング熱1件（南部）
五類	侵襲性インフルエンザ菌感染症1件	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件（中部） 侵襲性肺炎球菌感染症3件（中部2件、南部1件） 水痘（入院例含む）1件（南部） 梅毒3件（南部2件、八重山1件）

## ■インフルエンザ発生動向

（定点報告値（平均）：1以上は流行兆し、10以上は注意、30以上は警報）

	A型	B型	臨床診断/不明	①合計	②定点医療機関数	定点報告（①÷②）
那覇市	132	46	130	308	12	25.67
県	744	278	173	1195	54	22.13

※定点医療機関とは、インフルエンザ等18の感染症について、患者発生情報を提供する医療機関。  
定点1医療機関あたり平均報告数で、感染症流行状況を把握しています。

## ■インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症による入院患者の届出数（基幹定点）

報告数	1歳未満	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上	合計
新型コロナウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	4
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3

## ■学校等の臨時休業報告（那覇市）

種別	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	施設合計
新型コロナウイルス	0	0	0	0
インフルエンザ	0	0	0	0
その他	0	0	0	0

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象/那覇市)

種別	疾患名	報告数	定点あたり	年齢階級別報告数									
				-12カ月	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳-
	インフルエンザ	308	25.67	7	38	36	41	29	54	24	31	20	28
	Covid-19	90	7.5	2	2	1	1	8	8	9	12	9	38
小児科	RSウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	咽頭結膜熱	29	4.14	3	19	6	1	0	0	0	0	0	0
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	22	3.14	0	7	10	3	0	0	0	0	2	0
	感染性胃腸炎	28	4	3	3	5	2	2	0	0	0	13	0
	水痘	3	0.43	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0
	手足口病	2	0.29	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	突発性発疹	1	0.14	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性耳下腺炎	2	0.29	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	7	7	0	0	1	0	0	1	2	0	2	1
基幹	細菌性髄膜炎(真菌性含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	マイコプラズマ肺炎	3	3	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0
	クラミジア肺炎(ワム病除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■ 性感染症(STI)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

性感染症			性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症		
報告数	市	11月	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
	市	11月	19	-	19	3	-	3	1	-	1	6	-	6
		12月	10	-	10	4	-	4	1	-	1	1	-	1
定点あたり	市	11月	6.33	-	6.33	1	-	1	0.33	-	0.33	2	-	2
		12月	3.33	-	3.33	1.33	-	1.33	0.33	-	0.33	0.33	-	0.33
	県	12月	2.67	0.5	2.17	0.58	-	0.58	0.25	0.08	0.17	0.5	0.33	0.17
	国	12月	2.51	1.23	1.28	0.81	0.28	0.53	0.52	0.33	0.19	0.81	0.62	0.19

  

基幹			メチシリン耐性黄ブ菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌		
報告数	市	11月	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
	市	11月	6	3	3	-	-	-	-	-	-
		12月	4	3	1	-	-	-	-	-	-
定点あたり	市	11月	6	3	3	-	-	-	-	-	-
		12月	4	3	1	-	-	-	-	-	-
	県	12月	4.71	3	1.71	0.57	0.43	0.14	-	-	-
	国	12月	2.83	1.76	1.07	0.18	0.11	0.08	0.01	0.01	-

■ 定点把握感染症の定点当たり報告数 直近の推移 (那覇市)

